

東京成徳大学深谷高等学校保育系クラス

<保育者としての自覚と使命を実体験の中で育む活動>



団体・学校の特徴	東京成徳大学深谷高等学校保育系クラスでは、将来、保育者として保育園・幼稚園等で働きたい生徒が学んでいます。				
所在地（市町村名）	深谷市	会員数又は児童生徒数	45名	活動期間	16年7か月
活動内容	保育系クラスの生徒は、授業で保育の専門科目を学び、地域の幼稚園等で、幼児教育・保育現場での実習体験をしています。加えて、「オペレッタ（小歌劇）」を、生徒達自作オリジナル台詞、手作り衣装により、校内外で上演しています。				

特徴的な活動

保育系クラスの取組

保育系クラスの生徒達が上演する「オペレッタ（小歌劇）」は、毎年、近隣の幼稚園・保育園からのボランティア公演依頼が多数あり、地域の幼稚園・保育園児及びその保護者等に大好評を得ています。

また、幼稚園・保育園等での実習を機に、各幼稚園等の夏祭り、クリスマス会等に、ボランティアとしても参加しています。このボランティア活動は、生徒自身にとっても、将来保育者として職業に就く自覚と覚悟とを育む良い機会となっています。

「オペレッタ（小歌劇）」

子どもたちがよく知っている童話作品等を題材にして学年ごとに1作品を制作します。大道具や衣装、背景等は、すべて生徒が手作りし、作品の中に出てくる歌等も生徒が伴奏します。作品完成までには、生徒間で提案等の違いによる激しい意見交換の場面もありますが、発表会では、毎回、多くの子ども達やその保護者の方々の笑顔があふれ大好評です。その様子に、生徒達も充実と達成感を得て、涙を流す姿が見受けられます。

